

東建パブリニュース

平成29年10月4日

経営管理本部 広報IR室

《このニュースは、当社に関連する記事が掲載された新聞・雑誌等の情報を逐次、速報するものです。》

掲載

平成29年9月28日 日刊木材新聞 P. 8

●当社に関する記事の掲載がありましたので、以下の通りご報告いたします。

中国での建材外販事業拡大

ナスラック

東建グループのナスラック（名古屋市長、左右田稔社長）は、中国における外販事業を拡大する。同社の現地子会社である上海東販国際貿易有限公司（上海市）による地場企業向けの建具や部材の販売を強化する計画で、2017年の中国事業（上海東販）の売上高は前年比20%増の4億6000万円を目標としている。

上海東販はこれまで東建グループを中心と

し、マンションなど建物の内装工事を行う地場企業に対し、建具（内装材）や金属部材、樹脂部材などの建材を供給する。高品質な日本製品は現地で高いニーズがあるが、さらにナスラックでは自社のネットワークを活用して日本国内のメーカーから低コストな良品を調達し、外販事業の底上げを図っていく方針だ。

17年の中国事業の売上高に占める外販比率は、前年の26%から32%に上昇する見込みで、外販のうちの中国国内向けは53%に達する見込み。ナスラックは今後、中国国内で高齢者向け施設の建設増加を予想しており、高齢者住宅やグループホームなどの関連施設工事の需要を対象に営業強化を図っていく考えだ。

以上